

※水色と黄色のセルは回答必須。薄緑色セルは任意。申請書の段階から項目3に変更があった場合、直接入力の上書きして下さい。

(一財)全国地域情報化推進協会 御中

報告日 令和5年2月27日

送信先: report@r-ict-advisor.jp

派遣決定番号

報告回次

1日目

## 令和4年度 地域情報化アドバイザー制度活用報告書

地域情報化アドバイザー制度の活用実績について、下記のとおり報告します。

記

### 1. 申請団体情報

#### 1-1. 申請団体

団体名	熊本県	代表者名	蒲島郁夫
担当者部署	デジタル戦略推進課	連絡先電話番号	096-333-2145
担当者役職	参事	担当者氏名	米田 宏之
住所	862-8570 熊本県熊本市中央区水前寺6-18-1		

#### 1-2. 推薦団体（「区分」が「協議会」または「NPO・商工会・大学等」の場合のみ入力）

### 2. 派遣アドバイザーに対する評価と要望

支援を受けたアドバイザーに対する評価をお願いします。

アドバイザー	前田 みゆき
評価	大変よい
上記評価の理由（どのようなところがよかったか等詳細に）	情報システムの標準化・共通化について、文字要件やガバメントクラウド先行事業に関する事など、国の最新の動向を、前田様の個人的な見解も交えながら御説明いただき、資料等だけでは得られない制度の背景や趣旨を理解することができ、取り組みを進める上で、大変参考になった。
アドバイザーへの要望事項	本制度を活用し、定期的に情報システムの標準化・共通化について御助言いただきたい。

### 3. 地域情報化アドバイザー派遣実績

3-1. 対応日・時間	派遣日予定日（申請書より）	支援内容（申請書より）	期日・支援内容の変更あり	WEBでの手続き日	受付番号
	令和5年1月27日	講演(実地)	有	令和5年1月19日	514
	実施した派遣日	実施した支援内容	開始時刻	終了時刻	内休憩時間（分）
	令和5年2月16日	講演（実地）	14時00分	15時15分	
				活動時間（分）	75
3-2. 派遣場所	会場名	熊本県庁	最寄駅	市立体育館前	
	所在地	熊本市中央区水前寺6-18-1	最寄駅からの交通手段	徒歩	

### 4. 報告書に関しての地域情報化アドバイザーホームページ「派遣事例」への掲載許可

掲載許可  掲載可

[https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past\\_year\\_all\\_houkoku/](https://www.r-ict-advisor.jp/cases-case-good-practices/past_year_all_houkoku/)

### 5. 依頼内容及び支援を受けたことによる成果・効果

5-1. 支援を受けた対象者	属性（職員、一般、企業等）について【自由記述】	人数
	熊本県職員、市町村職員	86人
5-2. 支援を受けるにあたって目指した成果と実勢に支援を受けたことで改善又は解決した成果・効果		
事業の課題・問題点（具体的にご記入下さい）	自治体は、 (1) 令和7年度を目標時期として標準準拠システムへ移行する必要があること (2) 全ての標準化対象事務がシステム移行の対象であること (3) 全自治体において短期間に集中してシステムの移行がなされること 等が求められており、これらに対応する必要がある。	
支援により目指す成果（具体的にご記入下さい）	県及び市町村が、標準化法に基づく基本方針の下、目標期限である令和7年度までに20業務システムを標準準拠システムに移行する。	
アドバイザーに支援を受けた内容（具体的にご記入下さい）	自治体システムの統一・標準化について 1. 統一標準化とは？ 2. 基本方針とは？ 3. 標準仕様書とは？ 4. ガバメントクラウドとは？ 5. ガバメントクラウド先行事業とは？ 6. FIT&GAP分析とは？ 7. 先行事例 8. まとめ	
支援を受け改善又は解決された内容	・県及び市町村が、今後標準化・共通化のために取り組むべき事柄の実施時期や実施内容等について 整理することができた	

(具体的にご記入下さい)	<p>差支るしごとした。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・先行自治体のスケジュールや運用するに当たっての影響等を確認することができ、注意すべき点等について具体的にイメージすることができた。</li> </ul>	
具体的な成果物	最も当てはまるものをリストより選択下さい。	⑥途中段階であり、具体的な成果物はできていない
改善又は解決されなかった内容 持ち越しとなった内容 (具体的にご記入ください)	標準仕様書の見直しが行われているため、見直し後の標準仕様書に沿って県及び市町村が取り組むべき事項等については改めて確認する必要がある。	
アンケートの内容と分析結果	<p>講演・セミナー又は個別の事業支援の実施にあたりアンケートを行った場合は、その内容と分析結果についてご記入下さい。(EXCELやPDFでの分析結果を添付されても結構です。)</p> <p>アンケートを行わなかった場合はその理由をご記入下さい。</p> <p>情報システムの標準化・共通化については、別途国の照会等で各市町村の現状や課題を把握できていることからアンケートは実施しなかった。</p>	
5-3. 今後の計画	最も当てはまるもののリストより選択下さい	③現段階では課題・問題が残っているため未定
事業の最終的な目指す姿	地方公共団体が情報システムを自ら整備・管理する負担を軽減し、本来職員が行うべき業務に注力できるようにすること等を目指している。	

未記入のセルがあります。以下の項目に水色と黄色のセルが残っていないかご確認下さい。  
なお<その他>を選択した場合、具体的な記入が必要となりますのでご注意下さい

1-1.

#### 6. 地域情報化アドバイザー支援の様子

今回の派遣における地域情報化アドバイザーの支援の様子がわかる「写真(JPEG)」を次ページに数枚程度貼り付けて下さい。



